

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	鉄骨加工小委員会	主 査 名：岡田 久志 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会(鉄骨工事運営委員会)	委員長名：田中 享二 主 査 名：田淵 基嗣
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	本小委員会は、鉄骨加工に関する最新の研究ならびに開発技術の調査・研究を行い、鉄骨加工の品質および性能の維持と向上を目指すことを目的とする。 ・2006 年度：本章委員会担当部分の J A S S 6 および鉄骨工事技術指針の改定作業の完了。年度内に講習会開催 ・2007 年度～2009 年度：鉄骨加工に関する最新の研究ならびに開発技術の調査・研究	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 岡田久志(愛工大) 吹田啓一郎(京大) 五十嵐規矩夫(東工大) 石井匠(JFE 技研) 犬伏昭(清水建設) 嶋徹(戸田建設) 多賀謙蔵(日建設計),寺門三郎(神鋼ボルト) 西尾啓一(構造計画) 高橋康文(川田工業) 増田浩志(宇都宮大) 宮田智夫(横河ブリッジ) 村上卓洋(高田工業) 山田丈富(千葉工大) 14 名	
設置 WG (WG 名：目的)		
2006 年度予算	円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料 等は除く)	1. 鉄骨工事標準仕様書 JASS6 2. 鉄骨工事技術指針(工場製作編) 3. 鉄骨工事技術指針(工事現場施工編)
講習会	1. 「JASS6・鉄骨工事技術指針・鉄骨精度測定指」改訂講習会 参加者数約 2000 名
催し物 (シンポジウム・セ ミナー・研究会・見 学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と 得られた成果との関 係)	1. 当初の計画通り、講習会を開催
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員会予算の配分の問題：鉄骨工事の場合、材料施工と構造の区分が困難である。そのため、学会大会発表件数による配分割合が極端に少ない。 2. 出席が時間的に難しい委員が増え、出席可能な委員が限られてきている。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。